

授業科目名	法人税法概論		科目コード	1022007		
開講クラス	経理本科	コース	税理士チャレンジコース	学 年	2年	
担当教員	矢野 浩					
	実務経験教員 (有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容					
開講時期	前期・ <input type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	60時間	
	必 須 ・ 選 択 ・ <input type="checkbox"/> 選択必須			単 位 数	2単位	
使 用 テキスト1	書 名	全経能力検定試験準拠 法人税法 3級 テキスト				
	著 者	遠藤 尚				
	出版社	協進社				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()					
<p><授業の目的・目標> 法人税法の基本的な仕組みを学び、全経 法人税法 3級の合格を目指す。</p>						
<p><授業の概要・授業方針> 法人税の概要から始めて、基本的な調整項目について説明し、それぞれの調整項目に対する演習を行う。</p>						
<p><成績基準・評価基準> 項目の講義が終わる都度、確認テストを実施する。確認テストの他、出席率および授業態度も評価する。 優・・・80～100点 良・・・70～79点 可・・・60～69点 不可・・・59点以下</p>						
<p><使用問題集・注意事項> 法人税法 直前模試 3級</p>						
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p>						

授業科目名		法人税法概論
回	授 業 内 容	備 考
1	法人税とは	
2	法人の区分	
3	納税義務者	
4	事業年度	
5	納税地	
6	各種届出のまとめ	
7	所得の金額の計算方法	
8	所得の金額の計算方法	
9	各事業年度の所得の金額の具体的な計算方法	
10	各事業年度の所得の金額の具体的な計算方法	
11	損金の額	
12	損金の額	
13	租税公課の概要	
14	減価償却の概要	
15	減価償却資産の償却の方法	
16	償却限度額の計算	
17	償却限度額の計算	
18	申告調整額の計算及び処理	
19	繰延資産の概要	
20	繰延資産の範囲	
21	償却限度額の計算	
22	申告調整額の計算及び処理	
23	貸倒引当金の概要	
24	繰入限度額の計算式	
25	繰入限度額の計算式	
26	個別評価債権についての繰入限度額の計算（形式基準）	
27	個別評価債権についての繰入限度額の計算（形式基準）	
28	一括評価債権についての繰入限度額の計算	
29	一括評価債権についての繰入限度額の計算	
30	その他の項目	

回	授 業 内 容	備 考
31	申告調整額の計算及び処理	
32	同族会社の意義及びその判定	
33	役員及び使用人兼務役員の意義	
34	役員給与等の取扱い	
35	税額の計算	
36	別表四及び別表一のまとめ	
37	寄付金の概要	
38	寄付金の範囲と区分	
39	損金算入限度額の計算〈その1〉(一般寄付金だけの場合)	
40	損金算入限度額の計算〈その2〉(指定寄付金と一般寄付金がある場合)	
41	交際費等の概要	
42	交際費等の範囲	
43	損金不算入額の計算	
44	棚卸資産の評価	
45	棚卸資産の評価	
46	資産の評価損	
47	益金の額	
48	特別規定(別段の定め)	
49	受取配当等の益金不算入(概要)	
50	益金不算入額の計算	
51	益金不算入額の計算	
52	申告及び納付	
53	青色申告	
54	理論まとめ(定義関係)	
55	理論まとめ(定義関係)	
56	理論まとめ(手続関係)	
57	理論まとめ(手続関係)	
58	計算演習	
59	計算演習	
60	計算演習	